

Honda のラグビー活動拠点の移転について

Honda は、所有するラグビーチームである三重ホンダヒートの活動拠点を、三重県鈴鹿市から栃木県宇都宮市に移転することを決定しました。(主たるスタジアム: 栃木県グリーンスタジアム)
拠点の移転時期は 2026-27 シーズンを目指しています。

三重ホンダヒートは、1961 年に鈴鹿製作所のクラブとして創設し、これまで 60 年以上にわたり、三重県鈴鹿市を中心に近隣地域の方々のご支援・ご声援を頂きながら活動を展開してきました。

昨年、チーム活動の一層の強化とファン拡大を目指し、チームの所属を Honda 本社（東京都港区）に変更。昨シーズン（2023-24 シーズン）からジャパンラグビー リーグワン最高峰であるディビジョン 1 での戦いにチャレンジしています。

「3 年後日本一」を目指して継続的にチームの強化を図るなか、活動拠点の移転を通じて、より幅広い方々に三重ホンダヒートがチャレンジする姿をお届けすることを目指します。

なお、三重ホンダヒートの発祥の地である三重県においては、活動拠点の移転後も、凱旋試合を含むラグビーを通じた地域の皆様との交流を継続していきます。

また、鈴鹿市とは新たに地域包括連携協定を締結し、今後もラグビーだけでなく野球などのスポーツを通じて地域振興や人材育成、地域の方々の健康増進や競技力向上に貢献していきます。

Honda はこれからも「スポーツ活動を通じて挑戦する人々を増やし、あらゆる人の人生を豊かにする」というビジョンのもと、夢の実現に向けてチャレンジするアスリートを応援していきます。

【鈴鹿市との地域包括連携協定 概要】

目 的：Honda のラグビー部、鈴鹿硬式野球部などにおけるスポーツ活動を通じ、地域における競技力強化、健康増進などスポーツ振興と地域振興を図ること

連携事項：(1) スポーツ振興に関すること

(2) スポーツ観戦機会（ラグビー・野球）の充実にに関すること

(3) 健康増進に関すること

(4) 青少年の健全育成に関すること

(5) その他地域の活性化に関すること

期 間：2024年9月25日～2025年3月31日（協議のうえ更新あり）